

色で遊べる3ピース。選べる組み合わせは1248通り。



酒井 賢次=文  
Text by Kenji Sakai  
伊勢馬場 建次、ワーク=写真  
Photographs by Kenji Isebaba& WORK

ワーク クラッグ・ガルバトレ  
tel.048-688-7555(東日本)  
06-6746-2859(西日本) 052-777-4512(中日本)  
https://www.work-wheels.co.jp

Specifications (税抜)

SIZE	INSET	HOLE	P.C.D	PRICE
15x5.5J	±0	5	139.7	4万2000円
15x6.0J	-6/7	5	139.7	4万3000円
15x6.5J	-12/±0/13	5	139.7	4万4000円
15x7.0J	-19/-6/7/19	5	139.7	4万5000円
15x7.5J	-25/-12/±0/13/26	5	139.7	4万6000円
15x8.0J	-31/-19/-6/7/19/32	5	139.7	4万7000円
16x5.5J	-19/-6/7/19	5	139.7	4万8000円
16x6.0J	-25/-12/±0/13/26	5	139.7	4万9000円
16x6.5J	-31/-19/-6/7/19/32	5	139.7	5万円
16x7.0J	-38/-25/-12/±0/13/26/38	5	139.7	5万1000円
16x7.5J	-44/-31/-19/-6/7/19/32	5	139.7	5万2000円
16x8.0J	-38/-25/-12/±0/13/26	5	139.7	5万3000円

color カットクリア (MSP)、ブラックシャムファーマシニング (BC)1万円高



ブラックシャムファーマシニング (BC)



カットクリア (MSP)

# WORK CRAG GALVATRE

かつて四駆界を席巻したブランドのクラッグは、直近モデルにこそ1ピース構造モノが存在するが、本来はすべての作品が3ピース構造だった。が、そもそも四駆には3ピースを履かせることこそが王道かつ定番。つまり3ピースのガルバトレは、クラッグの本流であり、The 四駆なホンモノでもあるのだ。そこへワーク十八番、カラーアレンジを加えれば自分だけの1本が手に入る。標準色は(+)の2色だが、別色を検討しないなんてそれはもったいない!!



ブラックディスクにレッドを注して、赤い牽引フックとさりげなくシンクロさせたのがスタイリッシュ。アルマイトで輝くリムは往年の四駆感があり、逆に現代の四駆ホイールにはない味だから新鮮



白いボディにゴールドディスクという組み合わせに、アウターリムがなんとヘアラインという、土系ホイールではガルバトレでしか実現できないコードがコレ。オシャレでキレイに見られる高品位路線だ



**ジムニーのエキスパートが選んだ  
迫力たっぷりの本格四駆モデル**

ジムニーのパーツコーディネーターであるアーネストをして「これが本来の四駆用ホイール。ようやくジムニーにもホンモノの3ピースが出た」と言わしめたガルバトレ。3ピースゆえの豊富なサイズバリエは、もちろんノーマルフェンダーにも対応可能で、ドーム型の窓を連ねた力感とオシャレさを合わせ持つ意匠も、迫力のリムも、本格四駆テイストが存分に漂ってくるフィニッシュだ。とは言えかつての四駆用3ピースに、カスタムバリエーションは乏しかった。ガルバトレなら、バリエは無限。定番なクロスオーバー系なのに、遊べる。それが一番の魅力。

**キレイかつオシャレに魅せられる  
3ピースゆえの自由度が武器**

ガルバトレは3ピース構造で、しかもカスタムバリエーションが圧倒的に充実しているのが魅力。ディスクは標準が2色だが、セミオーダーカラーはなんと12色。リムバリエーションも6種が存在していて、ピասボルト3種、センターキャップ2種と、その組み合わせは実に1200通りをゆうに超えるほど。例えばこの車両のガルバトレは、インベリアルゴールドにヘアラインリムという、ジムニー用ホイールでかつて存在しなかった、オシャレで最先端な色の組み合わせ。オプションで自分だけの足元を実現できるのが、3ピースのガルバトレならではの。

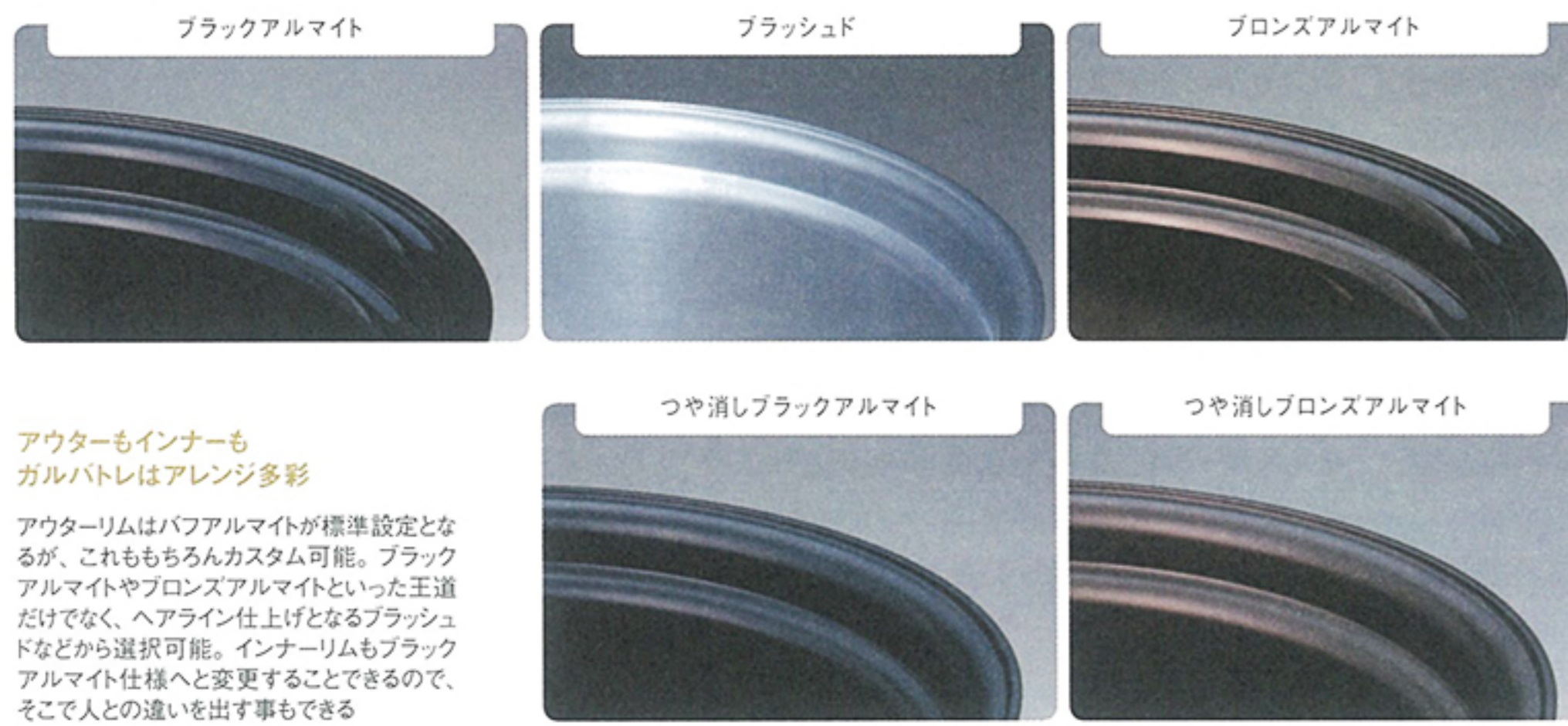


アーネストでは現在、ジムニーを注文すればオフロードサービスタグチの足まわり工賃が無料に。大チャンス  
Special thanks to EARNEST  
<http://www.4x4earnest.com>



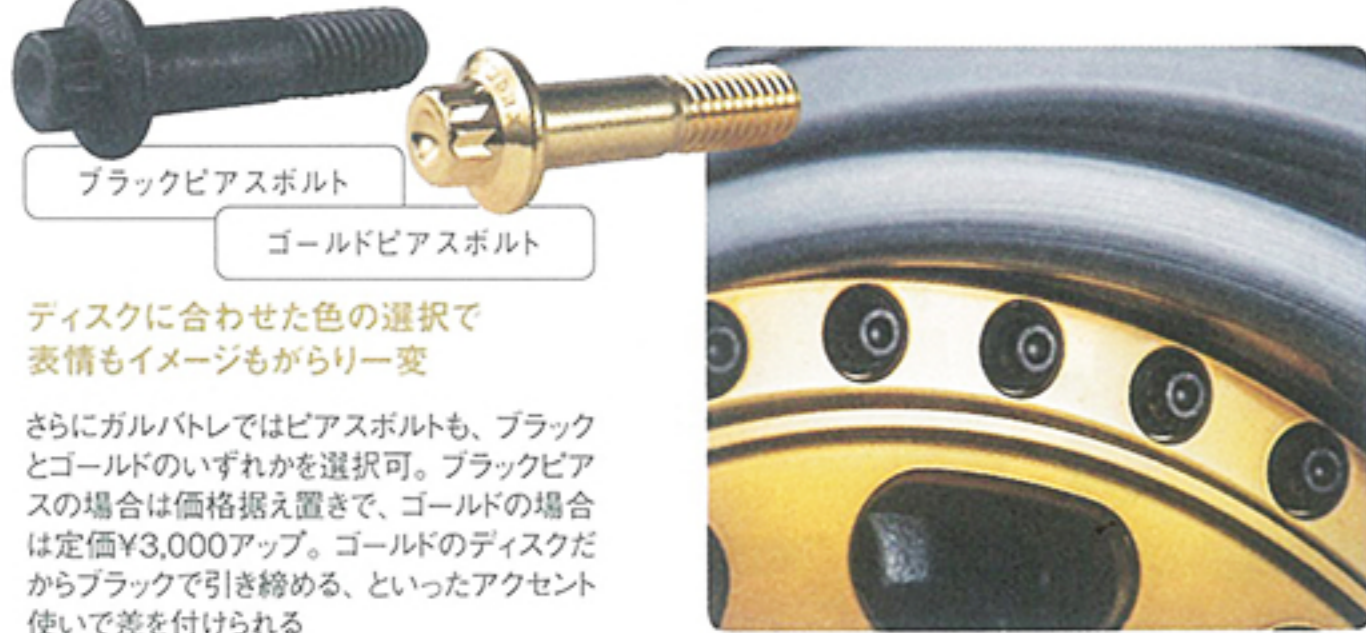
フェンダーまでをホワイトに塗装した高品位なコーデが印象的なマットサービスファクトリーの1台。街にも最適  
Special thanks to MAT Service Factory  
<https://www.matst.com>

**POINT 02 リムチョイスでライバルと差をつける**



**アウトターミンナーもガルバトレはアレンジ多彩**  
アウトターミンナーはバファルマイトが標準設定となるが、これももちろんカスタム可能。ブラックアルマイトやブロンズアルマイトといった王道だけでなく、ヘアライン仕上げとなるブラッシュドなどから選択可能。インナーリムもブラックアルマイト仕様へと変更することができるので、そこで人との違いを出す事もできる

**POINT 03 アクセントに効くピասボルトの色変え**



ディスクに合わせて色の選択で表情もイメージもガラリ変  
さらにガルバトレではピラスボルトも、ブラックとゴールドのいずれかを選択可。ブラックピラスの場合は価格据え置きで、ゴールドの場合は定価¥3,000アップ。ゴールドのディスクだからブラックで引き締めるといったアクセント使いで差を付けられる

**ワークの3ピースホイール  
ならではのバリエーション**

右上のホイールはこんなメニュー

Specifications(税抜)

DISK: マットブラック (セミオーダーカラー)	標準色のMSP+¥4,000up/本
アウトターミン: ブラッシュド(標準はインナーリムはアルマイト)	+¥15,000up/本
インナーリム: ブラックアルマイト	+¥6,000up/本
センターキャップ: WエンブレムNo.120242 (オプション)	+¥4,000up/本

※価格は税別

POINT 02

POINT 03

JIMNYSTYLE  
RECOMMEND  
WHEELS  
01



COLORism Clear  
IMPERIAL GOLD  
~カラリズムクリア インベリアルゴールド~  
(6000円UP)

いつの時代でも色褪せない  
格調高き鮮やかなゴールド  
カラリズムクリアの中でも特別な存在に位置付けられるのが、まばゆい輝きを放つワーク独自のカラーリングであるインベリアルゴールド。透明感と奥行きに長けたゴールド色で、ワランク上の足元を狙うならまさに適役。ブロックタイヤとも好相性

**POINT 01 3通りから選べるディスクアレンジ**



COLORism  
~カラリズム (6000円UP)~

マンダリンアラート (MAO)  
圧倒的な映え度が楽しめる  
特別なクリアカラー仕様  
カスタムオーダープランで設定されるものとは異なるクリアカラーでのペイントとなるのがこのカラリズムクリア。発色が強く、奥深く、映える足元を求めると必見だ。四駆感の強いブラック系だけでなく、ブルーなどの変化球も選択可能。ぜひ一度H.Pを見て欲しい

COLORism Clear  
~カラリズムクリア (6000円UP)~

ブラックシャフファインベリアルゴールド(BIM)  
ブラックシャフファークリアレッド(BRM)  
シルバークリアブルー(MCB)  
シルバークリアレッド(MCR)

インベリアルゴールド (IPG)

トランスグレーポリッシュ (TGP2)  
ビビッドなカラーリングで個性あふれる足元を演出  
"カスタムオーダープラン"のクリアカラーとは異なるクリアカラーでペイントされるのがカラリズムクリア。またこの他にもディスクカラーはセミオーダーカラーからも選択可能。淡いトーンから重厚感のある色彩まで12通りの色が用意されている